社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和07年12月11日

計画の名称	蕨市における下水道の防災・安全基盤整備（その４）（重点計画）													
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度　(5年間)										重点配分対象の該当	○		
交付対象	蕨市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	479	A	479	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	下水道による都市浸水対策が必要な区域のうち、概ね5年確率の降雨に対して下水道整備により内水浸水被害が防止できる割合（都市浸水対策達成率）を81.0%（R5当初）から82.2%（R9末）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／　浸水対策を実施すべき面積（510.4ha）	81%	82%	82%
2	特に重要な施設に接続する管路のうち、耐震化が必要な可能性のある管路の耐震診断の実施割合（耐震診断率）を0%から100%に増加させる。			
	特に重要な施設に接続する管路の耐震診断率 耐震診断完了延長（km）／耐震化が必要な可能性のある管路の延長（2.8km）	0%	100%	100%
3	特に重要な施設に接続する管路のうち、耐震化が必要な管路の耐震化設計の実施割合（耐震化設計実施率）を0%から100%に増加させる。			
	特に重要な施設に接続する管路で耐震化が必要な管路の耐震化設計実施率 耐震化設計実施延長（km）／耐震化が必要な管路の延長（2.0km）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777499

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	管渠（雨水）	新設	錦町雨水管渠整備	L=500m	蕨市	■	■	■	■	■	413		－
	A07-002	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	管渠（汚水）	改築	下水道管路耐震化事業（耐震診断）	耐震診断　L=2.8km	蕨市			■			36		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
	A07-003	下水道	一般	蕨市	直接	蕨市	管渠（汚水）	改築	下水道管路耐震化事業（実施設計）	耐震化実施設計　L=2.0km	蕨市				■		30		－
		下水道総合地震対策事業																	
											小計						479		
											合計						479		

案件番号： 0000777499

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R05	R06	R07		
配分額（a）	39	39	37		
計画別流用増△減額（b）	0	0	0		
交付額（c=a+b）	39	39	37		
前年度からの繰越額（d）	0	0	0		
支払済額（e）	39	39	37		
翌年度繰越額（f）	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0		
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000777499

事前評価チェックシート

計画の名称： 蕨市における下水道の防災・安全基盤整備（その４）（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①計画の目標が上位計画と適合している。	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I.　目標の妥当性	
③関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
⑤十分な事業効果が見込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
①全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性	
②関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
③計画の具体性など事業の熟度が高い。	○

案件番号 :0000777499

（参考様式３）（参考図面）社会資本総合整備計画（防災・安全）

計画の名称	蕨市における下水道の防災・安全基盤整備（その４）（重点計画）		
計画の期間	令和5年度　～　令和9年度　（5年間）	交付対象	蕨市